

口腔外科学第二講座
(Second Department of Oral and Maxillofacial Surgery)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Ohnishi Y, Yasui H, Kakudo K, Nozaki M*. Cetuximab-resistant oral squamous cell carcinoma cells become sensitive in anchorage-independent culture conditions through the activation of the EGFR/AKT pathway. *Int J Oncol* 2015 ; 47(6) : 2165-2172.
2. Minamino Y, Ohnishi Y, Kakudo K, Nozaki M*. Isolation and propagation of neural crest stem cells from mouse embryonic stem cells via cranial neurospheres. *Stem Cells Dev* 2015 ; 24(2) : 172-181.
3. Ioku Y, Haeniwa H, Kakudo K. Effect of β -tricalcium phosphate and porous hydroxyapatite bone substitutes on bone regeneration in alveolar bone defects around dental implants. *J Osaka Dent Univ* 2015 ; 49(1) : 69-84.
4. Nakajima A, Nakajima M, Shoju Y, Kakudo K. Effect of tractive force using a temporary screw type anchorage device in alveolar bone – Stress analysis using the three-dimensional finite element method –. *J Osaka Dent Univ* 2015 ; 49(1) : 95-104.
5. 大西祐一, 渡辺昌広, 安井大樹, 藤井智子, 伊達岡聖, 窪 寛仁, 木村一貴*², 赤根昌樹*², 覚道健治. セツキシマブ耐性口腔扁平上皮癌細胞における自律増殖性の解析. *歯科医学* 2015 ; 78(2) : 57-63.
6. 安井大樹, 大西祐一, 渡辺昌広, 藤井智子, 木村一貴*², 窪 寛仁, 赤根昌樹*², 覚道健治. 口腔扁平上皮癌細胞株における CD 44, NF κ B の発現と sulfasalazine の影響に関する検討. *歯科医学* 2015 ; 78(2) : 64-70.
7. 大西明雄, 小出 武, 覚道健治, 米谷裕之, 辻一起子, 辰巳浩隆, 米田 護, 谷岡款相, 樋口恭子. 大阪歯科大学附属病院における口腔心身症患者の動態調査. *日本口腔診断学会雑誌* 2015 ; 28(3) : 157-162.
8. Nishio A, Kubo H, Kishimoto N, Hashimoto Y, Kakudo K. Chondrocyte differentiation of human buccal fat pad-derived dedifferentiated fat cells and adipose stem cells using an atelocollagen sponge. *J Osaka Dent Univ* 2015 ; 49(2) : 185-196.
9. Nakajima M, Shoju Y, Nakajima A, Dateoka S, Haeniwa H, Muroi Y, Kubo H, Ohnishi Y, Kakudo K. Evaluation of mandibular asymmetry cases following combination therapy of intra oral vertical osteotomy and sagittal splitting ramus osteotomy. *日本口腔リハビリテーション学会雑誌* 2015 ; 28(1) : 30-37.

2) 学会発表

1. 安井大樹, 大西祐一, 渡辺昌広, 覚道健治. 口腔扁平上皮癌細胞株における CD44, NFκB の発現の検討. 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2015. 1. 30 奈良市.
2. 堀井活子, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. 角化嚢胞性歯原性腫瘍に対する臨床病理学的研究 – エナメル上皮腫との比較 –. 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会. 2015. 1. 30 奈良市.
3. 篠永ゆかり, 護邦英俊, 蠅庭秀也, 谷本啓彰, 鳥井克典, 上野美奈, 福澤美智子, 野木弥栄, 円山由郷, 内藤 徹, 大久保直, 松本和浩, 山本一世, 覚道健治. 感染予防対策に対する臨床研修歯科医の意識調査. 第 30 回日本環境感染学会総会・学術集会 2015. 2. 21 神戸市.
4. 渡辺昌広, 大西祐一, 和唐雅博, 田中昭男, 覚道健治. 口腔扁平上皮癌における Cyclin D1 と増殖の新たな関係. 第 69 回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 14 大阪市.
5. 岡本知子, 窪 寛仁, 堀井活子, 矢谷真也, 吉本 仁, 蠅庭秀也, 正重裕一, 大西祐一, 覚道健治. 当科における過去 20 年間の歯原性腫瘍の臨床的検討. 第 69 回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 15 大阪市.
6. 和唐雅博, 栗岡香美, 富永和也, 西川哲成, 井関富雄, 覚道健治, 森田章介, 田中昭男. 当院における角化嚢胞性歯原性腫瘍の臨床病理的検討. 第 69 回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 15 大阪市.
7. 藤井智子, 岡本知子, 矢谷真也, 蠅庭秀也, 窪 寛仁, 大西祐一, 覚道健治. 顎関節円板前方転位を伴う咀嚼筋腱・腱膜過形成症における顎機能検査の有用性. 第 69 回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 15 大阪市.
8. 矢谷真也, 武 靖浩*³, 岡本知子, 河野史倫*⁴, 米谷泰一*³, 中井直也*⁴, 中田 研*⁴, 覚道健治. 平面培養における健常/OA 由来軟骨細胞の遺伝子発現の比較. 第 69 回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 15 大阪市.
9. 覚道健治. 顎関節脱臼の外科的治療 – break out session – 口腔科学会での議論を踏まえて. 第 3 回日本顎関節外科研究会 2015. 5. 16 大阪市.
10. 藤井智子, 尾崎健太, 中島章宏, 後藤倫子, 正重裕一, 大西祐一, 中嶋正博, 飯田拓二, 松本尚之, 覚道健治. 骨格性下顎前突症患者における咀嚼筋の筋活動量の分析 – 顎矯正手術前・後の比較 –. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会 2015. 6. 4 東京.
11. 安井大樹, 渡辺昌広, 大西祐一, 覚道健治. Cetuximab に耐性を示す口腔扁平上皮癌細胞の幹細胞様の性質について. 第 39 回日本頭頸部癌学会 第 4 回アジア頭頸部癌学会 2015. 6. 4 神戸市.
12. Watanabe M, Ohnishi Y, Yasui H, Yoshimoto H, Wato M, Tanaka A, Kakudo K. New Role of Cyclin D1 in Oral Squamous Cell Carcinoma. 第 39 回日本頭頸部癌学会 第 4 回アジア頭頸部癌学会 2015. 6. 5 神戸市.
13. Yasui H, Watanabe M, Ohnishi Y, Kakudo K. Cetuximab-resistant oral squamous cell carcinoma cells exhibit stem cell-like potency. 第 39 回日本頭頸部癌学会 第 4 回アジア頭頸部癌学会 2015. 6. 5 神戸市.

14. 尾崎健太, 中島章宏, 正重裕一, 後藤倫子, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. 下顎枝矢状分割術後の MOJ プレートに及ぼす生体力学的解析. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会 2015. 6. 5 東京.
15. 後藤倫子, 尾崎健太, 中島章宏, 正重裕一, 大西祐一, 中嶋正博, 覚道健治. 当科における上下顎移動術についての臨床統計的検討. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会 2015. 6. 5 東京.
16. 渡辺昌広, 藤井智子, 大西祐一, 和唐雅博, 覚道健治. 下顎前歯部に生じた類腱線維腫の 1 例. 第 45 回日本口腔外科学会近畿支部学術集会 2015. 6. 13 西宮市.
17. 堀井活子. 口腔細胞診セミナー「白色病変の臨床像」. 第 56 回日本臨床細胞診学会総会春期大会 2015. 6. 14 松江市.
18. 矢谷真也, 中田 研^{*4}, 覚道健治. 多血小板血漿はヒト滑膜細胞の増殖を促進する. 第 28 回日本顎関節学会総会・学術大会 2015. 7. 4 名古屋市.
19. 覚道健治. 安全, 確実な顎関節穿刺のスキルとスプリント調整法. 第 28 回日本顎関節学会総会・学術大会 2015. 7. 5 名古屋市.
20. 覚道健治. 安全, 確実な顎関節腔穿刺のスキルとスプリント調整法. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2015. 10. 17 名古屋市.
21. 吉本 仁, 大西祐一, 窪 寛仁, 蠅庭秀也, 堀井活子, 正重裕一, 中嶋正博, 覚道健治. 初診時からの治療開始時間が早期口腔がんの予防に及ぼす影響. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2015. 10. 17 名古屋市.
22. 上田 衛, 吉田博昭, 辻 要, 大城庸嘉, 福田あおい, 覚道健治, 森田章介. 習慣性顎関節脱臼患者に対する自己血注射療法の手技について. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2015. 10. 17 名古屋市.
23. 岡本知子, 矢谷真也, 金銅真世, 室井悠里, 覚道健治, 中田 研^{*4}, 赤峯勇哲. ヒト滑膜三次元培養組織へのメカニカルストレスと IL 1 β , IL 6 刺激による PGE2 発現上昇. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2015. 10. 17 名古屋市.
24. 大西祐一. 下顎枝矢状分割法 - 基本手術手技と臨床解剖 -. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2015. 10. 17 名古屋市.
25. 安井大樹, 渡辺昌広, 大西祐一, 覚道健治. Cetuximab に耐性を示す口腔扁平上皮癌細胞の幹細胞様の性質について. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2015. 10. 17 名古屋市.
26. 森 悠衣^{*6}, 三木康平, 覚道健治, 高木 正^{*6}. 当院における周術期口腔機能管理活動の立ち上げと現状. 第 29 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2015. 11. 14 徳島市.
27. Yatani S, Yasuhiro Take^{*4}, Okamoto T, Nakata K^{*4}, Kakudo K. Comparison of gene expression alteration between Non-OA and OA-derived chondrocytes by passaging in monolayer culture and by cyclic compressive loading in three dimensional culture. 4th Asian Academic Congress for Temporomandibular Joint 2015. 11. 16 Maynila, Philippines.

28. 大西祐一, 宇垣吉秀, 伊達岡聖, 正重裕一, 吉本 仁, 堀井活子, 蠅庭秀也, 窪 寛仁, 覚道健治. 早期口腔癌における VEL scope システムの有用性について. 第 27 回日本口腔科学会近畿地方部会 2015. 11. 21 大阪市.
29. 井奥雄介, 蠅庭秀也, 覚道健治. 歯槽骨欠損部の骨再生過程における β -酸三カルシウムの影響. 第 19 回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2015. 11. 28 横須賀市.
30. 阪本貴司^{*8}, 濱田 傑^{*9}, 覚道健治. サイナスリフト手術実習模型の開発と臨床実習への応用. 第 19 回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2015. 11. 29 横須賀市.

臨床症例報告

1) 印刷公表

1. Gamoh S, Akiyama H, Tominaga K, Nakajima M, Kakudo K, Tanaka A, Shimizutani K. Simultaneous occurrence of keratocystic odontogenic tumor and ameloblastoma in the mandible : A case report. *Oncol Lett* 2015 ; 10(2) : 785-789.
2. Ohnishi Y, Watanabe M, Fujii T, Sunada N, Yoshimoto H, Kubo H, Wato M, Kakudo K. A rare case of amelanotic malignant melanoma in the oral region : Clinical investigation and immunohistochemical study. *Oncol lett* 2015 ; 10(6) : 3761-3764.
3. 辻 要, 飯塚徳重^{*10}, 中谷理加^{*11}, 黒田 卓^{*12}, 林 輝嘉, 堀井活子, 森田章介, 島 盛隆^{*12}. 2 歳男児の下顎骨に発生したランゲルハンス細胞組織球症の 1 例. 日本臨床細胞学会雑誌 2015 ; 54(1) : 35-40.
4. Kishimoto N, Toyonaga T, Gotoh M, Kotani J. Second-degree atrioventricular block type II and third-degree atrioventricular block requiring cardiac pacing after tooth extraction. *Clin Case Rep* 2015 ; 3(4) : 274-277.
5. 藤井智子, 大西祐一, 渡辺昌広, 奥 佳葉, 和唐雅博, 覚道健治. 左側舌根部に発生した類表皮嚢胞の 1 例. 日本口腔外科学会雑誌 2015 ; 61(8) : 421-423.
6. 渡辺昌広, 赤峯勇哲, 藤井智子, 森 悠衣^{*6}, 後藤基宏, 大西祐一, 覚道健治. 顎関節開放手術後に感染を繰り返しミュンヒハウゼン症候群が疑われた 1 例. 日本顎関節学会雑誌 2015 ; 27(2) : 109-113.
7. 大西祐一, 藤井智子, 渡辺昌広, 森田章介, 覚道健治. 下顎リンパ節転移をきたした下顎歯肉癌の 1 例. 日本口腔腫瘍学会誌 2015 ; 27(3) : 75-79.
8. 濱田裕之^{*11}, 鹿野 学^{*11}, 江頭俊輔^{*11}, 古川正幸^{*11}, 中嶋正博, 有家 巧^{*11}. 悪性黒色腫と扁平上皮癌の同時性口腔内多発癌の 1 例. 日本口腔外科学会雑誌 2015 ; 61(11) : 580-584.

2) 学会発表

1. 亀井千登勢, 藤井智子, 渡辺昌広, 蠅庭秀也, 大西祐一, 覚道健治. 左側舌根部に発生した類表皮嚢胞の1例. 第69回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 14 大阪市.
2. 森 悠衣*⁶, 覚道健治, 砂田典子, 岩崎春美, 窪 寛仁, 大西祐一, 秋山広徳. 開咬症を伴った変形性顎関節症に対しスプリント療法および顎矯正手術を施行し15年間の長期経過観察を行った1例. 第28回日本顎関節学会総会・学術大会 2015. 7. 5 名古屋市.

総説

1. Ohnishi Y, Watanabe M, Fujii H, Kubo H, Kakudo K. Infiltrating angiolipoma of the lower lip : A case report and literature review. *Oncol Lett* 2015 ; 9(2) : 833-836.
2. 中嶋正博. ビスフォスフォネート製剤使用患者に対する顎骨壊死と対策. 大阪歯科大学同窓会報 2015 ; (191) : 1-5.
3. 覚道健治. 顎関節鏡支援下での顎関節開放剥離受動術 – 適応と術式 –. 日本口腔外科学会雑誌 2015 ; 61(9) : 440-448.
4. 覚道健治. 顎関節症 聖教新聞 2015 ; 10月25日 : 7.
5. 覚道健治, 住友雅人*¹². 今・躍動する日本の歯科学会 認定分科会編 : 日本口腔リハビリテーション学会. 新聞 QUINT 2015 ; 9月10日(第237号) : 4.

* 大阪大学微生物病研究所細胞機能分野

*2 大阪回生病院歯科口腔外科

*3 大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学 (整形外科学)

*4 大阪大学大学院医学系研究科健康スポーツ科学講座 (スポーツ医学)

*5 住友病院口腔・顎センター (歯科)

*6 医療法人白鵬会阪本歯科

*7 近畿大学医学部歯科口腔外科学教室

*8 市立岸和田市民病院病理診断科

*9 市立岸和田市民病院病理・細胞診断部

*10 市立岸和田市民病院歯科口腔外科

*11 国立病院機構大阪医療センター口腔外科

*12 日本歯科医学会